



2014年5月20日

新生・太平洋クラブ事業戦略発表

株式会社太平洋クラブ(本社:東京都港区、代表取締役社長 韓俊 以下、太平洋クラブ)は、新たな事業戦略を策定致しました。

太平洋クラブは、2012年1月に民事再生手続を東京地裁に申し立て、2012年10月より会社更生手続を開始、2013年5月に株式会社マルハン(本社:京都府京都市上京区、代表取締役社長 韓裕 以下、マルハン)とスポンサー契約を締結、2014年3月に更生手続は終結に至りました。

今回策定した事業戦略は、新生・太平洋クラブとして再スタートを切るための成長戦略であり、今後の太平洋クラブの方向性を示すブランド戦略でもあります。

また、本日、アジア屈指のゴルフ&カントリークラブ「ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港」とレシプロ契約を締結いたしますので、併せ、ご案内申し上げます。

記

I. 新生・太平洋クラブ事業戦略

1.新ビジョンと経営目標、方針

「Top of the Top -日本が世界へ誇るゴルフクラブへ-」

2.事業戦略

- 1)コアコンピタンスの強化によるブランド価値向上
- 2)新たなコアコンピタンスの形成によるブランド価値向上
- 3)名義変更手続き再開～太平洋クラブ会員権の価値回復

3.事業施策

- 1)理事会の一般社団法人化
- 2)設備投資計画
- 3)トーナメントの継続実施・誘致

II. 「ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港」レシプロ契約

I. 新生・太平洋クラブ事業戦略

1.新ビジョンと経営目標、方針

「Top of the Top –日本が世界へ誇るゴルフクラブへー」

太平洋クラブは、新ビジョンに「Top of the Top –日本が世界へ誇るゴルフクラブへー」を標榜します。これまでのクラブの歴史と伝統、クオリティを継承しつつ、新しい形で発展させ、真の名門クラブを追求した、世界に誇れるゴルフ&リゾートを目指します。

経営は、マルハングループの経営理念「人生にヨロコビを」と、太平洋クラブのブランドメッセージ&ポリシー「Our Club, Our Course.」を軸に遂行。開かれた経営の下、マルハン、太平洋クラブ双方が培ってきたノウハウを組み合わせた運営・管理を実施し、新生・太平洋クラブのブランドと会員権の価値向上を図り、売上の回復と事業の安定を実現致します。

2013 年度(2014 年 3 月期)には 8,311 百万円まで落ち込んだコース売上高を、2014 年度(2015 年 3 月期)はコース売上高 9,176 百万円、来場者数 67.9 万人に回復させ、3 年後の 2016 年度(2017 年 3 月期)には、コース売上高 9.813 百万円、来場者数 70.1 万人を目指します。

2.事業戦略

1)コアコンピタンスの強化によるブランド価値向上

「更なる充実したクラブライフを提供する共通会員制クラブへ」

太平洋クラブのコアコンピタンスは、三井住友 VISA 太平洋マスターズの開催地である御殿場コース(静岡県)に代表される、世界に誇る高いクオリティのゴルフコースを提供し、太平洋クラブが所有するコース全てを、会員が 1 枚のメンバーズカードで利用できる共通会員制クラブであることです。利用可能コース数は 17 コース。この規模で共通会員制クラブを運営するのは、太平洋クラブ以外、他に類を見ません。今後、関東の江南コース(埼玉県)、関西の六甲コース(兵庫県)を御殿場コースに比肩するブランドに育て、幅広い価値を提供できるリゾート系コースについては 2015 年度からリニューアルを随時実施して参ります。

■ 全コース、施設のクオリティ向上実現

クオリティが高いゴルフコースを提供するため、人材面と設備面の双方ともに強化致します。

人材面においては、マルハンの人材・オペレーション力、ナレッジマネジメントシステムを活用、ES・CS 推進部を設置し、トータルでのクオリティサービスを実現します。設備面では、投資額を大幅に上方修正し、4 年間で 43 億円を投資致します。また、ブランド戦略の一環として新しいプロショップブランド「Select the Club」を立ち上げ、リゾート系コースはホテルブランドを「Hotel the Club」に変更するなど、リニューアル致します。軽井沢リゾートについてはラグジュアリーなリゾートスタイルを目指し、プロショップ、ホテルの他にクラブハウス、レストランも生まれかわります。

■ 会員メリットのバリューアップ

新規ゴルフコースを拡充する為、日本国内の優良なゴルフ場との提携や買収を検討して参ります。利用可能なコースを拡充し、太平洋クラブ会員は 15 コースから 18 コース(海外提携ゴ

ルフクラブを含む)、太平洋アソシエイツ会員は 9 コースから 10 コースが利用できる予定です。

2) 新たなコアコンピタンスの形成によるブランド価値向上

「世界に開かれた共通会員制クラブへ」

日本の現在のゴルフ場市場は縮小傾向にあります。世界レベルで見ると、市場拡大に舵を取るポテンシャルを秘めていると考えております。また、2020 年に東京五輪が開催決定したことを受け、インバウンド・アウトバウンドが急速に活性化し、観光立国ニッポンとして更なる発展を遂げる流れもビジネス機会と捉えております。

■ 顧客ターゲットを世界にも向け、各地域のトップクラスのゴルフクラブと提携

太平洋クラブは、日本だけでなく世界の富裕層を顧客ターゲットとします。また、今後は、世界各地のトップクラスのゴルフクラブの中でも太平洋クラブのビジョンに合致するゴルフクラブに厳選し、提携を進めていく予定です。

3) 名義変更手続きの再開～太平洋クラブ会員権の価値回復

2014 年 7 月 1 日から 2014 年 11 月 30 日までの 5 ヶ月間、一時的に名義変更手続きを再開させて戴くことと致します(図①)。また、新規会員募集につきましても 2015 年度中の再開を目前に検討して参ります。



3. 事業施策

1) 理事会の一般社団法人化

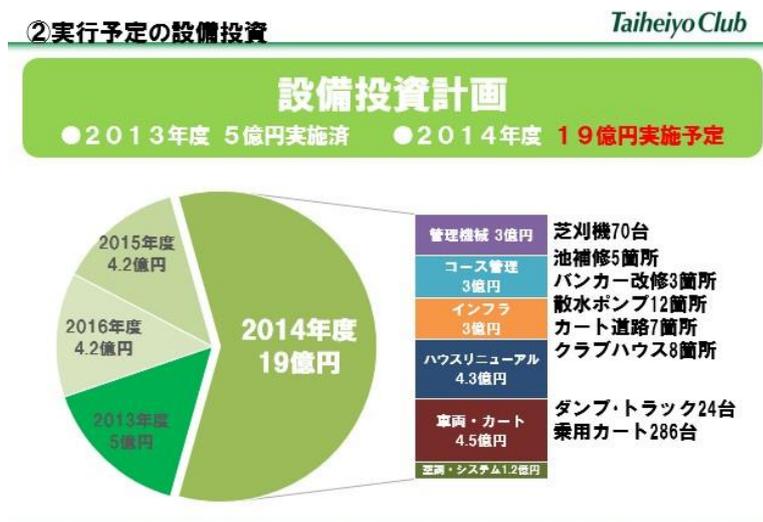
太平洋クラブは、会員の声を反映させた開かれた経営を目指し、2014 年 1 月に太平洋クラブ理事会を一般社団法人化し、一般社団法人太平洋クラブを設立致しました。一般社団法人太平洋クラブは、各コースの分科委員会を主な支持母体とする会員と、太平洋クラブの役員で構成され、12 の競技委員会と 2 つのフェロウシップ委員会の組織で運営を行い、活動を実施しております。

2) 設備投資計画

最高のコースコンディションを実現するために 4 年間で 43 億円の設備投資を予定、老朽化の進んだ機材の更新や施設のリニューアルを致します。内訳は、2013 年度に 5 億円実施済、2014 年度 19 億円、2015 年度 4.2 億円、2016 年度 4.2 億円を予定しております(図②)。

その他通年の常用の追加投資修繕費として毎年 3.5 億円の予算を見積もっております。

※図②



リニューアルの概要は、次の通りです。

① 御殿場コース

- ・ プロショップ「Select the Club」2014 年秋リニューアルオープン

【御殿場 Select the Club イメージパース】

左) 外観、右) 内観



左) メンズコーナー、右) レディースコーナー



② 軽井沢リゾート

- ・ より一層のラグジュアリーなリゾートスタイルを目指し、各施設リニューアル実施
 - －クラブハウス 2015年春リニューアルオープン
 - －プロショップ「Select the Club」2015年春リニューアルオープン
 - －ホテル名称変更。「Hotel the Club KARUIZAWA」へ

【軽井沢リゾート クラブハウス イメージパース】

左) 外観、右) 1階ロビー&フロント



左) 1階プロショップ、右) 2階レストラン&テラスカフェ(仮称)



③ 白河リゾート

- ・ ホテル名称変更。「Hotel the Club SHIRAKAWA」へ

④ 御殿場ウエスト

- ・ 御殿場ウエストは名称を「富士リゾート」に変更。これに伴い、御殿場ウエストのホテルも新名称とし、ホテル名「Hotel the Club FUJI」へ。

3)トーナメントの継続実施・誘致

今後もトーナメントを継続的に開催できる、クオリティの高いコース運営・管理を行って参ります。三井住友 VISA 太平洋マスターズは本年も引き続き御殿場コースで開催し、新規大会として2014年8月には六甲コースにてPGA シニアツアー「マルハンカップ太平洋クラブシニア」を開催致します。またこの度、2015年に江南コースにてPGA ツアーメジャートーナメント「第83回日本プロゴルフ選手権大会日清カップヌードル杯」を開催する運びとなりました。今後は、女子のプロゴルフトーナメント等も開催できるよう努力して参ります。

【開催トーナメント】

2014年

・8/2(土)～8/3(日) ※新規

PGA シニアツアー「マルハンカップ 太平洋クラブシニア」六甲コース(兵庫県)

・9/30(火)～10/3(金)※新規

「クオリファイングトーナメント 2nd.」佐野ヒルクレスト(栃木県)

・10/9(木)～10/10(金)※新規

「太平洋クラブチャレンジトーナメント」美野里コース(茨城県)

・10/28(火)～10/31(金)

「クオリファイングトーナメント 3rd.」益子コース(栃木県)

・11/13(木)～11/16(日)

「第42回三井住友 VISA 太平洋マスターズ」御殿場コース(静岡県)

2015年

※新規

PGA メジャーツアー「第83回日本プロゴルフ選手権大会日清カップヌードル杯」江南コース(埼玉県)

II. 「ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港」レシプロ契約

太平洋クラブは、ゴルフ&カントリークラブ「ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港(以下、CWB 香港)」と、レシプロ契約(姉妹提携・相互利用契約)を、2014年5月20日に締結致します。

本日、太平洋クラブとCWB 香港がレシプロ契約の運びに至ったのは、何より太平洋クラブが追及するビジョンとCWB 香港のビジョンが合致することからです。両社は、スポーツマンシップとクラブトマンシップ、そして老若男女、国籍や身分を問わないフレンドシップを大切にして実践し、開かれながらも、クオリティを保つクラブを目指しています。CWB 香港は、香港・中国を代表するコースと質の高いメンバーシップを誇り、一方、太平洋クラブは日本のみならずアジアにゴルフ文化と産業を広めるパイオニアになり得る存在でもあります。

アジアのゴルフクラブ界を牽引してきた両社の本契約締結が、両社の、更には、両国のゴルフ界、社交界に貢献していくべく、協力関係を推進して参ります。

【ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港 登壇者】

CWB 香港 理事長 ワイマン・リー (Wyman Li)

CWB 香港 ゴルフ・キャプテン デイビッド・フイ (David Hui)

CWB 香港 ゴルフ部門 支配人 ピーター・ダウニー (Peter Downie)

【ザ クリアウォーター ベイ ゴルフ&カントリー クラブ 香港 概要】

1982年、社団法人として発足。18ホールのゴルフ場に加えて9ホールのショートコース、ヨットハーバー、屋外プール、キッズルーム、テニスコート、レストランとバー、SPA、ジム、サウナを有します。ゴルフコースは、18ホールの何れから海が見えるのが最大の特徴です。

2012年9月、フォーブス トラベルにおいて、アジアで最高の10箇所のゴルフコースに選ばれ、「CWB 香港はその海岸線の景色とドラマティックな設定でペブルビーチのようだ」と評されました。



The Clearwater Bay Golf & Country Club
HONG KONG



お問い合わせ先

株式会社太平洋クラブ 広報事務局
(株)クラブジャパン 担当/江川、井出
TEL 03-4580-9103